

千花会を今後とも、関係者が「続けて欲しいな、また、行きたいな」と思ってもらえるようにしていくために

C43 中村成臣

参考としての千花会の歩み

1. 2001 (H13) 年 12 月「第 1 回 千花会」at グランビアホテル 108 人集る。
林屋慶三先生受勲のお祝いの会をきっかけに女子 (五月会) 中心で、“たくさん (千) で集まって、たくさんのお話 (花) を咲かせましょう” と呼びかけ、C36 原氏、C38 池田氏らのご尽力より立上げ「目的、会則、会費、組織なく、懐かしい、また、夢ある話の花咲く場を作りたい」としたのが始まり。名簿作りへ。そのとき、以前あった織化会は、すでに解散していた。まったく科の同窓会「織化会」とは、関係せず立上げ
2. 2003 (H15) 年 1 月「千花会名簿」200 名 完成、5 月 追加名簿 54 名 発行
3. 2003 (H15) 年 5 月「第 2 回 千花会・相宅先生を偲ぶ会」at 京都ブライトンホテル 106 名
4. 2005 (H17) 年 10 月「第 3 回 千花会」at 繊維学部 1 号館 150 名
5. 2007 (H19) 年 11 月「第 4 回 千花会」at 白河院 (私学共済京都宿泊所) 78 名
6. 2009 (H21) 年 11 月「第 5 回 千花会」at アピカルイン京都 79 名
7. 2011 (H23) 年 11 月「第 6 回 千花会」at 母校 60 周年記念館 72 名
8. 2013 (H25) 年 11 月「第 7 回 千花会」at 母校 60 周年記念館 60 名
10. 2015 (H27) 年 11 月「第 8 回 千花会」at がんこ二条苑 50 名
11. 2016 (H28) 年 10 月 C39 有松氏のご尽力により、千花会登録者名簿、電子メールアドレス、千花会MLを整理していただく
「連絡先電子メール名簿、登録履歴」167 名、「幹事会ML名簿」23 名
12. 2017 (H29) 年 05 月「第 9 回 千花会」at KKR 京都「くに荘」53 名
13. 2019 (H31) 年 月「第 10 回 千花会」at

今までの歩みから言えること

- 1) 「目的、会則、会費、組織なく、懐かしい、また、夢ある話の花咲く場を作りたい」が会開催の趣旨
- 2) 2 年毎に、2 年次世話役が、主幹事になり開催されてきた
- 3) そのため、主幹事の呼びかけにより、必要に応じて、年次世話役の有志が集まり、幹事会が開催されてきた

今後「千花会」の活動が続けるに際し、今、関係者が共通認識として、検討再確認しておいた方がよいと思えること

1. 千花会設立の趣旨を変えないで、「共通のなつかしさと今後の夢を語る場」として、今まで通り、目的、会則、会費、組織 等を作らず、2 年毎に開催していくのか。その準備や、会開催を、できるだけ多くの関係者に知ってもらうため連絡する役を、年次幹事が中心となる幹事会で決め、分担して運営していくのか。変える必要な点があるのか。
2. 会開催の主幹事役は、年次世話役が2 年毎に交代する、今のやり方を続け、それが困難になれば、その時点で再考したらよいのか。変える必要な点があるのか。
3. 幹事会は、必要に応じて、主幹事役が招集するのか。変える必要な点があるのか。
4. 話す場として、関係者が「なつかしく」感じたり、「夢」を描けるような話題やきっかけ、または、母校の現況 を提供することを続けるのか。変える必要な点があるのか。
5. 千花会開催を知ってほしい関係者は、過去まとめた千花会名簿に限定するか、その後、学科変遷にともなう高分子など、近年の関係学科卒業生も加えることにより、世代間交流へ展開していくのか。

＊千花会において、仲間の範囲を考えるに際して参考に 別紙参照

- 1) 繊維化学科の卒業生は、約千人以上いるはずだが、最新の同窓会名簿に登録している方は 700 人ほどである。そのうち千花会の名簿に記載されているのは 200 数十名で、2016.10.29 現在千花会のメーリングリストに登録されている人数は 167 名である。いずれの登録においても、その割合は小さい。
 - 2) 繊維化学科の後継学科とみなされる高分子学科の卒業生は、住所を登録している人数で、毎年数十名以上いる。
6. その他、決めておいた方がよい、ルールはあるのか。

繊維化学科卒業生数（「同窓会名簿 2015 版」2014.12.20 現在による）

卒業年度		()：現住所不明者数(未・非登録者含む)、故人は含まず					
S28	20	S38	28	S48	23 (16)	S58	19 (26)
S29	20	S39	34 (8)	S49	22 (19)	S59	13 (20)
S30	15	S40	23 (13)	S50	17 (25)	S60	14 (14)
S31	15	S41	26 (11)	S51	19 (14)	S61	15 (30)
S32	16	S42	22 (20)	S52	20 (14)	S62	2 (7)
S33	21	S43	24 (13)	S53	19 (23)	S63	0 (1)
S34	24	S44	29 (11)	S54	23 (22)		
S35	30	S45	26 (21)	S55	19 (14)		
S36	27	S46	23 (24)	S56	18 (18)		
S37	31	S47	21 (14)	S57	10 (25)	合計	714

高分子学科卒業生数（「同窓会名簿 2015 版」2014.12.20 現在による）

（ ）：現住所不明者数（未・非登録者含む）				
卒業年度	化学コース	材料コース	工学コース	合 計
S62	18 (18)	20 (19)	17 (7)	55 (44)
S63	16 (13)	18 (22)	31 (13)	65 (48)
H01	29 (15)	19 (18)	20 (13)	68 (46)
H02	26 (12)	25 (15)	24 (15)	75 (42)
H03	25 (23)	27 (16)	15 (15)	67 (54)
H04	16 (24)	23 (19)	23 (14)	62 (57)
	昼間コース	夜間主コース		
H05	71 (48)	11 (6)		
H06	57 (42)	7 (8)		
H07	81 (57)	7 (7)		

言えること

- 1) 繊維化学科の卒業生は、約千人以上いるはずだが、同窓会名簿に登録している方は 700 人ほどである。登録率が低い。そのうち千花会の名簿に記載されているのは 200 数十名で、2016.10.29 現在千花会のメーリングリストに登録されている人数は 167 名である。
- 2) 繊維化学科の後継学科とみなされる高分子学科の卒業生は、住所を登録している人数で、毎年数十名以上いる。